

はじめに

英作文の力を伸ばす。これが、本書の目指す目標です。この目標を達成する際に、 まず直面するのが「日本語の壁」です。何かを英語で表現しようとする際に、母語 の日本語が浮かんできます。これは自然なことですが、日本語をそのまま直接英語 にしようとすれば、一筋縄ではいかない場合がほとんどです。日本語の表現のしか たが引っかかってしまい、それが英語表現を作ることを妨げてしまうからです。こ の日本語の壁を乗り越える最良の方法は、日本語で表現された状況を英語的な発想 で表現する訓練をすることです。本書では、その訓練方法を行う際に、以下の2つ のポイントに注目します。

- ① 日本語に抜けがちな主語を立てることを意識すると同時に、英語にしやすい日本語に変換することを心がける。
- ② チャンキング的発想力を身に付ける。

第1に、英語の場合、主語を立てることが必須です。日本語では「これ、好きなんでしょう」とか「昨日映画見たんだけど」のように主語が表現されないことが多々あります。英語では、You like this, right? のように主語が必要です。主語を立てるということは、語順を定めるだけでなく、和文英訳における日本語文を言い換えるということを意味します。Chapter 1では、「主語を立てる」という意識で英文を組み立てることを習慣化するための簡単なトレーニングを行い、それに続いて、Chapter 2では「言い換えるコツ」を紹介していきます。主語を立てる段階で、すでに英語的な思考回路の鳥羽口に立っていることになります。

次に、「英語表現におけるチャンキング」ですが、私たちが言語で何かを表現しようとすると、時間軸に沿って語句を並べていくというプロセスを経ます。どんどんコトバを紡ぎ出すイメージです。このことを「チャンキング」といいます。そして、チャンキングの単位は「チャンク」です。「たなかさんがせんじつおもしろいはなしをしてくれた」という文字列がある場合、日常的には、私たちは「田中さんが」「先日」「面白い話を」「してくれた」という4つのチャンクを認めることができるでしょう。「たなかさ」「んがせん」「じつおも」「しろいはな」「しをし」「てくれ」「た」のように分節すると意味がわかりません。チャンクは「意味のま

とまり」を示す単位と見なすことができます。どの言語でも、言語処理の単位はチャンクで、チャンクを連鎖化させることを通して行われます。チャンキング的発想は、英語の思考回路をなぞるものであり、英作文力を鍛える上で大変有効なものであると思います。指示にしたがって段階的に英文を組み立てるguided chunking (Chapter 3) と、比較的自由に英文を作るfree chunking (Chapter 4) の 2 つの方法を採用しております。

さあ、はじめましょう。

田中茂範 (PEN言語教育サービス代表)

Contents

Chapter 1: 主語を立てる・・・・・・・・・・・・3
練習 1&2 (解答例付)
Chapter 2:言い換える・・・・・・・・・・・・11
練習 1~4 (解答例付) チャレンジ 1&2 (解説付) 入試問題 1 (解説付)
Chapter 3: チャンキング・・・・・・・・・・・・・27
練習 1~4 (解答例付) 総合練習 1~11 (解答例付) 入試問題 1~4 (解答例付)
Chapter 4:自由チャンキング~自由作文・・・・・・・・59
練習 1~12 (解答例付) 練習 1~5 (解答例付)

Chapter 2 「言い換える」

言い換えのコツ

「**私は三日坊主です**」を英訳しなさい、と言われたとしましょう。「三日坊主?それって英語でなんて言うのかな」と考えてしまうかもしれないですね。三日をthree days、坊主を priest、と捉えたとしてもピンときません。

こういうときは、まず<u>日本語を言い換えてみる</u>といいですね。**三日坊主**とは、簡単に言えば、**何かをずっと続けられない**ということです。このように、日本語をかみくだいて言い換えてから、**英語で表現してみる**と英語にしやすくなります。

① 和文: 「三日坊主」

② 言い換え: 「何かをずっと続けられない」

③ 「英文」化: "I can't keep doing one thing for a long time."

※I can't keep doing one thing for more than a few days. (数日以上にわたってひとつのことを続けられない)とすると、よりニュアンスが伝わるかもしれない。

ここでは言い換えのコツとして、4つを紹介します。それぞれ応用力のあるコツです。

- ① 名詞が分からなければ動詞的な表現に言い換えよう。
- ② 動詞表現が見つからなければ句動詞のようなやさしい言い方にしよう。
- ③ 慣用的な日本語なら意味的に近い表現に変えよう。
- ④ 文の構造を変えてしまおう。

名詞がわからなければ動詞的な表現に言い換えよう。

和文:「日の出とともに出発した」

「日の出」の英語は "sun…" 何とか、ちょっと思い出せない。 動詞を使って言い換えたらどうかな?

言い換え:「日の出」→ 太陽が昇ったとき

 \downarrow

「英文」化: when the sun went up

「日の出とともに出発した」 \rightarrow We left when the sun went up.

動詞表現が見つからなければ句動詞のようなやさしい言い方にしよう。

和文:「次の100年に向けて前進します」

 \downarrow

「**前進します**」の英語は"ad…"何とか、ちょっと思い出せない。 **句動詞**など使ってやさしく言い換える……

言い換え:「前進します」 → **前へ向かって移動する**

 \downarrow

「英文」化: move forward

「次の 100 年に向けて前進します」 \rightarrow We will move forward for the next 100 years.

1 下線部分の日本語を動詞的に言い換え、翻訳してください。
和文:「彼女は <u>前言</u> の変更を拒んだ」 ↓
動詞的に言い換え: (彼女が前に言ったこと) ↓
「英文」化:
「前言の変更を拒んだ」の英文は:
2 下線部分の日本語を句動詞的に言い換え、翻訳してください。
 2 下線部分の日本語を句動詞的に言い換え、翻訳してください。 和文:「すいません。いま言った事を取り消します。」 ↓
和文:「すいません。いま言った事を 取り消します 。」
和文:「すいません。いま言った事を 取り消します 。」 ↓ 句動詞的に言い換え: (撤回する、撤収する)
和文:「すいません。いま言った事を 取り消します 。」 ↓ 句動詞的に言い換え: (撤回する、撤収する) ↓



Chapter 3 「チャンキング」

Guided Chunking

複雑な表現も、複数のチャンクをつなげることで可能になってきます。例文を通じて、チャンキングによる英語の思考の流れに慣れていきましょう。ステップバイステップでガイドしますので、一緒にやってみましょう。まずは例です。

トピック:おいしいコーヒーを淹れる

「毎朝おいしいコーヒーをお母さんのために食後に淹れます」を英語で表現しよう。

Stage 1: まず、この文章の核、「コーヒーを淹れます」を英語にする。主語を立てることを忘れずに。

I make coffee.

Stage 2: 次に、「コーヒー」に**「おいしい」**という形容詞を足す。「おいしい コーヒーを淹れます」を英語にする。

I make **delicious** coffee

Stage 3: 「毎朝」という時に関する情報を足す。「毎朝おいしいコーヒーを淹れます」を英語にする。

I make delicious coffee every morning.

Stage 4: さらに、「お母さんのために」という副詞情報を足してみよう。「毎朝おいしいコーヒーをお母さんのために淹れます」を英語にする。

I make delicious coffee for my mother every morning.

Stage 5: 最後に、「朝食後に」という時の副詞情報を足してみよう。「毎朝おいしいコーヒーをお母さんのために食後に淹れます」を英語にする。

I make delicious coffee for my mother after breakfast every morning.

1 次の日本語の状況を英語で表現しよう。

トピック:中国語を学ぶ

「中国を一人で旅行したいから、土曜日の夜、秋葉原の中国語のクラスに通う ことに決めたよ」

Stage 1: まず、この文章の核は「中国語のクラスに通う」なので、それをまず英語で表現する。

Stage 2: 「通うことに決めたよ」だから「決心した今の気持ち」なので have decided to go を使って、「中国語のクラスに通うことに決めたよ」を英語にする。

Stage 3: 次に、「**土曜日の夜**」(on Saturday nights)という時の副詞情報を足してみよう。

Stage 4: 今度は、「秋葉原の中国語のクラス」の「秋葉原の」を足してみよう。 「土曜日の夜、秋葉原の中国語のクラスに通うことに決めたよ」」を英語にする。

Stage 5: 最後に、「中国を一人で旅行したいから」を足す。「中国を一人で旅行したいから、土曜日の夜、秋葉原の中国語のクラスに通うことに決めたよ」を英語で表現しよう。

ヒント:一人では alone を使う。中国を一人で旅行したいから because I want to take a trip in China alone



ここまで学んだ知識をフルに使って、和文を英文に翻訳してください。解答例を参 照しながらシミュレーションを繰り返すことで、英語表現のコツを掴みましょう。

1 以下の日本語で示された内容を英語で表現してみよう。必要に応じて、Glossaryを参考してください。

状況:外国人の友人と和食の店に入ります。お客さんが食べている「鍋もの」 を指して、あれは何ですかと聞いてきました。

それは「ちゃんこ鍋」と呼ばれます。荒っぽい言い方をすれば、ちゃんこ鍋は 暖かい鍋料理です。それは、シチューの一種です。鍋の中に何でも入れ、それ をぐつぐつ煮ます。

Glossary

暖かい鍋料理 a hot pot dish 荒っぽい言い方をすれば roughly speaking シチューの一種 a kind of simmer

Chapter 4 「自由チャンキング~自由作文」

自由チャンキングとは

チャンクを使って自由に自分の情報を加えながら、文を作り出すやり方は自由チャンキングと言います。

例えば、「プラットホームには人がいっぱい」という状況(Theme)があります。 渡たされた「チャンク表現グループ」に自由に「チャンク」を選んで、思いついた 状況を英語で表現します。

Theme: a lot of people on the platform

チャンク表現グループ			
□every day	□almost always		
□this morning	□sometimes		
□today	□of the inbound train(上り電車の)		
□last Monday	□of the outbound train(下り電車の)		
□on Sundays	☐There are ···		
\square more people than usual	☐There aren't …		
\square less people than I expected	□Are there …?		
□several people	\Box There were \cdots		
□a lot of people	□There weren't …		
□usually	\Box I don't like commuting		
□rarely	\Box I don't know why, but \cdots		
□always	□I don't mind commuting as long as		



例1

選んだチャンク

- □every day
- \Box a lot of people
- ☐There are …
- □I don't like commuting



作成した英文:

<u>I</u> don't like commuting, because there are a lot of people on the platform every day.

例2

選んだチャンク

- ☐ There aren't
- ☐I don't mind commuting as long as



作成した英文:

<u>I</u> don't mind commuting as long as there aren't many people on the platform.

例3

選んだチャンク

- □last Monday
- \Box a lot of people
- ☐There were
- □I don't know why, but



作成した英文:

<u>I don't know why, but there were a lot of people</u> on the platform <u>last Monday</u>.

例4

選んだチャンク

- □on Sundays
- \Box a lot of people
- ☐ Are there



作成した英文:

<u>Are there</u> <u>a lot of people</u> on the platform even <u>on</u> <u>Sundays</u>?



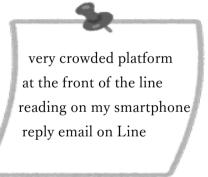
されに、ワンステップアップとしてThemeに合わせて、自由作文を書きます。

まず、頭の中に「Theme: a lot of people on the platform」の状況を想像します。

例:

今朝、たいへん混雑した駅のプラットホームの列の一番前で電車を待った。 待ちながら、スマホでメールを読んだ。Line にたくさんのメールが届いて いて返信していたとき、電車が入ってきた。

そして、日本語のキーワード(チャンク)を英文に翻訳して、メモ帳に書いて。



最後は、そのチャンクを使って、自由作文を書きます。

This morning, I was waiting for a train at the front of the line on the very crowded platform. I was reading mails on my smartphone while waiting. I got a lot of mails on Line. The train pulled in as I was replying to them.



5 チャンク表現グループを自由に使って、5つの文を作成するようにして ください。

Theme: do nothing all day



チャンク表現グループ		
□honestly speaking	☐ It is necessary for me to	
\square to tell the truth	\Box It is boring to	
\Box It is sometimes important to	□because I've been working very hard	
□when you are tired	□That's why	
□frankly speaking	\Box if you need to take a rest	
□to my embarrassment	\Box The reason is that \cdots	
1		
2		
<u>-</u> ,		
3		
4		
5.		

6	Themeに合わせて、自由英作文(60~80文字ぐらい)を書いてください。
	メモ帳